

「し・ぬ・な・よ」！

(2015/7/17)

七夕を前に、校内では七夕飾りが飾られました。皆さんの七夕飾りを見て、ほのぼのとしました。少し経ちましたが、今日は皆さんの七夕飾りの願いに答えながら、お話しします。

1年生の願いに「宿題・テストが世界からすべてなくなりますように」がありました。では、かわりに答えましょう。おそらくこの願いは聞き届けられません。なぜなら、試練が人を育てるからです。宿題・テストは、試練です。私は、3月の卒業式で次のように話しました。

「生きていく中で、本当に難が無く過ごしていけば、無難な人生ではあります。しかし、難が有るからこそ、人のありがたみや、やり遂げた感動や、生きていく糧が生まれてくるのだと思います。難が有った時、自分だけでは解決できず、人に手助けしてもらって解決していけたら、自然に『有難う』って言えますね。」と話しました。三つ目として、皆さんに、「艱難は忍耐を生み、忍耐は練達を生み、練達は希望を生む」<sup>\*1</sup>という言葉をご紹介します。皆さんの将来には多くの困難があるはずで、投げ出したい厳しい状況に置かれましょ。そんな時こそ、じっと耐え、苦しみの中でも挑戦し力をつけておくのです。暗雲が晴れる日がきっと来ます。苦しみの中で自らを奮い立たせやり抜いたことが自信となり、自分の財産、将来への力となります。苦しみの中で培われた力は、誰に奪われるものでもありません。

試練は大人になる練習中の皆さんを育てる糧です。これは、大人でも同じことです。我々は成長すべき存在でしょうから、試練は無くならないでしょう。以上、試練の「し」の話でした。

3年生の願いに「チョコレートがたくさん食べられますように、それで太りませんように」がありました。チョコレートが欲しくなるのには幾つか仮説があります。ほんのわずか大麻に似た化学物質があってチョコレート中毒症（習慣性）を起こさせるとか、含まれる少量のトリプトファンが体内でセロトニンに変化し、脳内で感じる幸福感と関係しているとか言われます<sup>\*2</sup>。糖分さえ気をつければチョコレートのカカオポリフェノールは体に大変良いそうです。私もチョコレートは好きなので気持ちは分かりますから、私が、「それでも太りませんように」をかなえてあげましょう。たくさん食べても太らないのは簡単です。食べた以上に、カロリーを消費すればよいのです。つまり、「ぬかるな」、油断するなです。長い夏休み、食べては寝、寝ては食べをしていけば、太ります。是非日頃取り組めなかったことに挑戦し、エネルギーを使って下さい。例えば、苦手克服等のチャレンジもいいですね。やり始めた当初は、やりたいことも明確でやる気もあり頑張れます。やがて、なかなか成果が出ず、いつ目標が達成できるかと思う時が来ます。この時が一番苦しい。ここで投げたら得るものは少ない。6月29日放送のテレビ「しくじり先生 俺みたいになるな!!」で、Mr.マリックさんは、誰にも超能力が一つあると言いました。それは(間をあける)、初心です。くじけそうになったら、取り組み始めた時の気持ちを思いだし、顔晴り続けて欲しい。以上、「ぬかるな」の「ぬ」の話でした。

2年生の願いに「天才になり、今の幸せが続きますように」がありました。では、私が天才になることをかなえてあげましょう。天才になるのは簡単です。ポイントは二つ。一つは、人の見ていないところで、二つ目は、無茶苦茶努力することです。いいですか、けっして人前で努力してはいけません。たったこれだけ、簡単でしょ。これは、つまり、「怠けるな」なんです。怠けずコツコツと人知れず取り組めば、天才になれます。皆さん、この夏休み、人知れずコツコツ取り組んで、天才の素をつくりましょう。以上、「怠けるな」の「な」の話でした。

2年生の願いに「あんまり病気になりませんように」がありました。これは、私ではかなえられませんが、素晴らしい願いです。トルストイ民話「人にはどれほどの土地が必要か」は、土地を必要以上欲しいと欲張って死んでしまい、墓地だけの土地を手に入れた男の話です。人の欲が、環境破壊や戦争、経済破綻を生んでいます。「あんまり病気になりませんように」は、足るを知る考えがあります。また、この願いを見て、「一病息災」が浮かびました。この言葉は、病気がないより、一つぐらい持病がある方が日頃から健康に気を配り、かえって長生きす

るという意味です。人間、欲張らない、ほどほどがよいこともあります。いくら体によくても、チョコレートの食べ過ぎは気をつけましょう。以上、「欲張らない」の「よ」の話でした。

以上、「し・ぬ・な・よ」です。夏休みが終わったら、この場に必ず元気で出席して下さい。自ら命を絶つこと、絶対いけません。人は生きるために生まれてきました。死ぬために生まれてきていません。昨年も一昨年も言いましたが、順番を守らず親より先に死ぬこと、最大の親不孝です。7月11日に、大分県宇佐市で友達と川遊びをしていた中学3年生が溺死しました。12日には、友人と川遊びをしていた福岡県の高校1年生が溺死しました。溺れたらあわててしまいますが、落ち着きましょう。人は水より軽く、体の2%は必ず浮きます。口と鼻を水の上に出して救助を待ちましょう。ほとんどの靴は水より軽いので、靴をはいていれば脱がないようにしましょう。溺れた時の合い言葉は「ウイテマテ」です。自転車に乗ったら必ずヘルメットをしましょう。熱中症にも気をつけ、適度に水分と塩分をとり、規則正しい生活をしましょう。夏休み後、この場で一段と遅くなった皆さんと会えることを楽しみにしています。

※1 新約聖書ローマの信徒への手紙 第5章3節の言葉

※2 ジョン・クレブス著、伊藤祐子・伊藤俊洋共訳(2015)『食 95億人が食べていくために』丸善出版, 31-33